

大学経営に求められる施設戦略 ～施設マネジメントが教育研究基盤を強化する～ (概要)

第1章 施設マネジメントの必要性

1. 施設の重要性と課題

- ・施設の重要性
教育研究活動を支える基盤，大学の機能強化への対応
- ・施設の課題
既存施設の老朽化の進行，新たな施設需要の増加

2. 適切な施設マネジメントの必要性

- ・施設マネジメントの課題
現在の施設マネジメントの取組や成果はまだ十分ではない
- ・経営者層自らが全学的な取組として施設マネジメントを進めることが必要

第2章 基本的な考え方

1. 大学経営の一環としての施設マネジメント

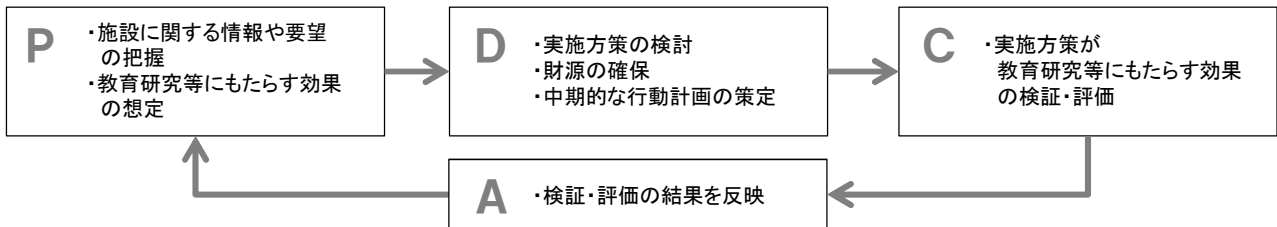
- ・厳しい財政状況の中で国立大学等の理念やアカデミックプランを実現するために，施設の戦略的な運営が必要
- ・施設マネジメントは，施設の整備や維持管理，既存施設の有効活用，省エネルギー対策，財源確保等，施設全般に係る様々な取組
- ・キャンパス全体について，総合的・長期的視点から，教育研究活動に対応した適切な施設を確保・活用することを目的として実施
- ・施設に係る取組を大学経営の一環として捉え，教育研究や財務の戦略との整合性を図りながら実施

2. トップマネジメントによる全学的体制の構築

- ・施設マネジメントは，経営者層のリーダーシップによる全学的体制で実施
- ・体制の構築には，施設マネジメントを経営者層によるトップマネジメントとして位置づけることが必要
- ・横断的な実務体制の構築とともに学内の合意形成を図り，実効性のある施設マネジメントを実施
- ・また，施設マネジメントの取組への理解を深めるため，施設利用者への普及啓発による参画意識の醸成が不可欠

3. PDCAサイクルにおける経営者層の役割

- ・中期的な行動計画を策定するPDCAサイクルを確立するとともに，毎年の取組についても短期間のPDCAサイクルにより検証・評価
- ・経営者層の十分な理解による主体的な実施が必要



第3章 戦略的な実施手法

1. 教育研究等にもたらす効果の想定と事後の検証・評価

- ・教育研究等にもたらす効果を想定し施設整備・管理目標を設定
- ・教育研究等にもたらす効果を評価指標によって検証・評価し，結果を次の効果の想定等に活用

2. 情報を活用した経営判断

- ・財務状況や既存施設の現状，利用者ニーズなど，判断に必要な情報を把握し，教育研究等にもたらす効果の想定や実施方策の検討を行う

3. 三つの視点を踏まえた実施方策の検討

- ・施設マネジメントの三つの視点(クオリティ，スペース，コスト)から総合的なバランスを図りつつ，実施方策を検討
- ・実施方策の検討結果を踏まえ，施設整備計画・施設修繕計画等の中期的な行動計画を策定

第4章 国の推進方策

1. 情報提供

2. 施設マネジメントの取組状況の評価

3. 施設マネジメントの理解促進

第5章 取組事例

1. 国立大学の取組

2. 私立大学の取組

3. 海外の大学の取組